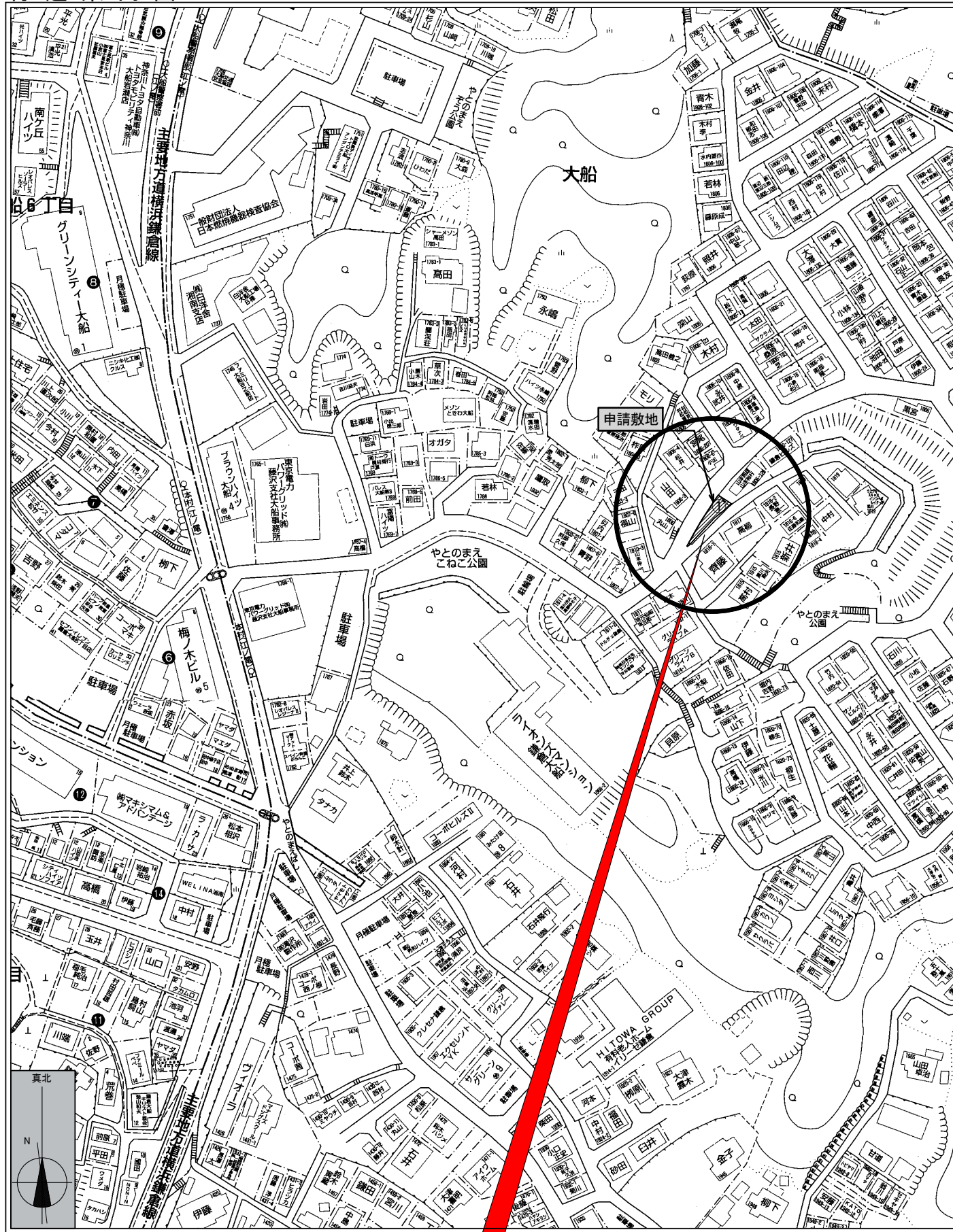


付近案内図



申請敷地: 神奈川県鎌倉市大船字谷之前1806番125
申請建物: 大船 1号棟

計画概要

敷地概要		物件概要	
工事名称	大船1号棟	主要用途	一戸建ての住宅
工事場所	神奈川県鎌倉市大船字谷之前1806番125	工事種別	新築
都市計画区域	市街化区域	階数	地上3階建
用途地域等	第一種中高層住居専用地域	構造	木造 枠組壁工法
防火地域	防火指定なし	面積表	建築面積 39.23 m ²
その他の区域、地域、地区又は街区	法22条区域、第1種高度地区、下水道処理区域 宅地完成工事規制区域	基準建蔽率	46.90 % < 60.00 %
前面道路 幅員	6.030 m	延べ面積	建物全体 103.71 m ²
敷地と接している部分の長さ	21.517 m	3階	36.74 m ²
敷地面積	83.65 m ²	2階	39.23 m ²
指定建蔽率	60.00 %	1階	27.74 m ²
指定容積率	150.00 %	車庫(自動車車庫・自転車駐輪場)	- m ²
		住宅部分床面積	103.71 m ²
		容積率対象延べ面積	103.71 m ²
		基準容積率	123.99 % < 150.00 %

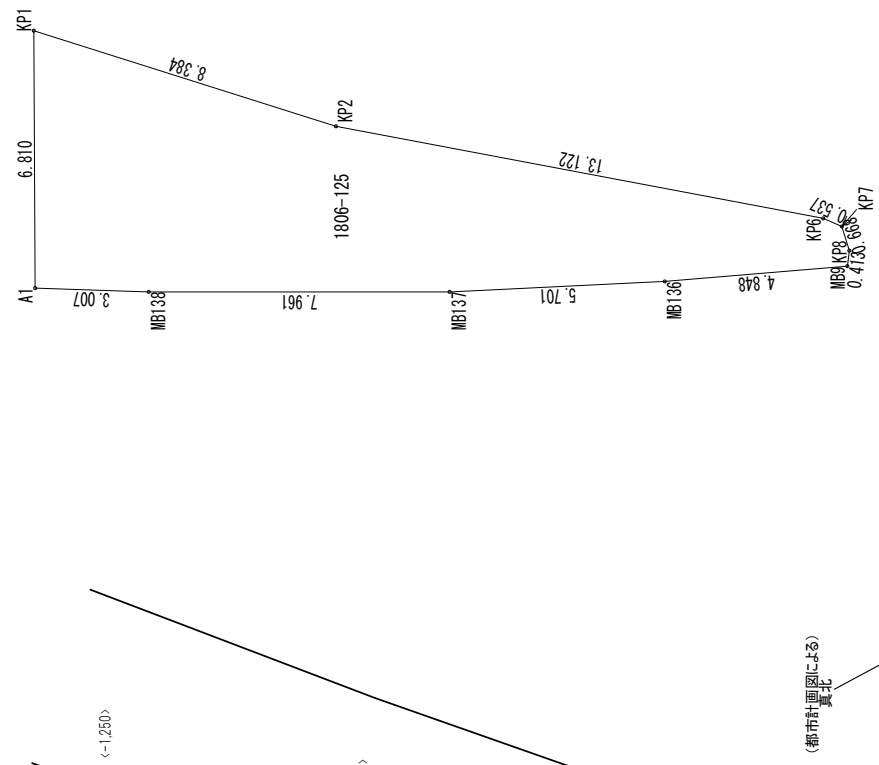
外部仕上表

屋根	スレート葺 NM-2093 アスファルトルーフィング22kg (破風先の野地板裏側・小口は金属にて被覆すること)
破風・鼻隠	両面アクリル系樹脂塗装/繊維混入セメント(けい酸カルシウム)押出成形板 NM-2098
軒裏	窯業系サイディング QF045RS-9122(両面アクリル系樹脂塗装/バルブ繊維混入セメント板NM-2102)
外壁	窯業系サイディング QF045BE-9226(屋内側・強化石膏ボードt=12.5被覆すること(小屋裏含む))
外気に接する部屋の床裏	上部部屋の場合は強化石膏ボードt=15を先張りすること
サッシ	国土交通大臣認定 防火設備個別認定品 銅製シャッターまたは屋外側網入りガラスt=6.0玄間含む(防火指定無しはE0認定品は使用しない) 三協アルミ-EB-1019、1020、1026、1207、1208、1209、1210、1246、1261、1274、1289、1290、1291、1307、1623、1661、1763-若しくは YKK-EB-0090-1,0099-1,0976,0981-1,1000-1,1010,1011-1,1220-1,1350-1,1300-1,1456-1,1463,1566,1576,1600,1601,1620,1764,1765,1766,1767 (EB-1764,1765,1766については仕様変更まで0097-1,0099-1,0049-1を使用)
雨樋	プラスチック丸型 60φ
バルコニー	FRP防水 DR-0259 構造用合板t=15 繊維混入ケイ酸カルシウム板t=5以上(告示1400号) 壁: 窯業系サイディング QF045BE-9226(屋内側・強化石膏ボードt=12.5被覆すること(小屋裏含む)) 床裏: 窯業系サイディングQF045RS-9122(両面アクリル系樹脂塗装/バルブ繊維混入セメント板NM-3011)
玄関ポーチ	床: 300角I類(磁器質)タイル 壁: 窯業系サイディング QF045BE-9226(屋内側・強化石膏ボードt=12.5被覆すること(小屋裏含む)) 天井: 窯業系サイディングQF045RS-9122 (両面アクリル系樹脂塗装/バルブ繊維混入セメント板NM-3011)(上部部屋の場合は強化石膏ボードt=15を先張りすること)

内部仕上表

【 3階 全室 】(建告1358号)	
天井	強化石膏ボードt=12.5 + 準不燃クロス張 QM-9441
(外気に接する部分)	断熱材は矩計図による (軒裏換気口取付時は天井側施工、その他は屋根側施工とする)
壁	外壁面内側: 強化石膏ボードt=12.5 QF045BE-9226 (屋外側: 窯業系サイディング) + 準不燃クロス張 QM-9441 間仕切壁: 両側強化石膏ボードt=12.5 QF045BP-0085,0086,0087 + 準不燃クロス張 QM-9441
外壁面壁内	断熱材は矩計図による
床	構造用合板t=15 + 石膏ボードt=9.5 + フローリングt=12
床下面 (外気に接する部分)	断熱材は矩計図による(+強化石膏ボードt=15)
【 2階 全室 】(建告1358号)	
天井	強化石膏ボードt=15 + 準不燃クロス張 QM-9441
(外気に接する部分)	断熱材は矩計図による
壁	外壁面内側: 強化石膏ボードt=12.5 QF045BE-9226 (屋外側: 窯業系サイディング) + 準不燃クロス張 QM-9441 間仕切壁: 両側強化石膏ボードt=12.5 QF045BP-0085,0086,0087 + 準不燃クロス張 QM-9441
外壁面壁内	断熱材は矩計図による
床	構造用合板t=15 + 石膏ボードt=9.5 + フローリングt=12
床下面 (外気に接する部分)	断熱材は矩計図による(+強化石膏ボードt=15)
【 1階 全室 】(建告1358号)	
天井	強化石膏ボードt=15 + 準不燃クロス張 QM-9441
(外気に接する部分)	断熱材は矩計図による
壁	外壁面内側: 強化石膏ボードt=12.5 QF045BE-9226 (屋外側: 窯業系サイディング) + 準不燃クロス張 QM-9441 間仕切壁: 両側強化石膏ボードt=12.5 QF045BP-0085,0086,0087 + 準不燃クロス張 QM-9441
外壁面壁内	断熱材は矩計図による
床	構造用合板t=28 + フローリングt=12 (1Fホール仕上磁器質タイルの場合: 構造用合板t=15 + ケイカル板t=12 + 磁器質タイル)
床下面	断熱材は矩計図による
【 屋内階段 】木造30分準耐火(建告1358号)	
段板	段板t=36以上 裏側: 強化石膏ボードt=15
ささら桁	ささら桁t=28以上 裏側: 強化石膏ボードt=15
壁	強化石膏ボードt=15 + 準不燃クロス張 QM-9441
※	ファイヤーストップ材は平成12年建告第1358号により、適切に配置するものとする(天井点検口含む)
※	コンセントBOXは、銅製BOXとする

建築物の名称又は工事名	物件コード	設計者	確認	確認	製図	承認印	図面名	図面番号
大船 1号棟		アメジスト建築設計 一級建築士事務所					付近案内図・計画概要	A-1
申請者 氏名		一級建築士事務所 神奈川県知事登録第17412号 一級建築士 小河泰隆 国土交通大臣登録第317418号					設計年月日	
株式会社創建planning 代表取締役 小林創越							2021/07/03	縮尺
							1/100	



地番	測点	Xn	Yn	(Xn+1-Yn-1)Yn
1806-125	MB9	509.369	505.402	-252.516714
	KP8	509.091	505.707	-245.267895
	KP7	508.884	506.342	35.950282
	KP6	509.162	506.802	4764.445602
	KP2	518.285	516.234	7325.360460
	A1	527.255	517.332	778.584680
	MB138	524.857	515.517	-4587.070266
	MB137	518.357	510.921	-5778.005589
	MB136	513.548	507.859	-4564.636682
			倍面積	167.313458
			面積	83.6567290
			地積	83.65 m ²

敷地面積求積図 S:1/200

床面積表<3階>		
形状	計算式	面積
(A1) 矩形	2.7300×9.1000	24.843000
(A2) 矩形	2.2750×1.8200	4.140500
(A3) 三角形	2.2750×6.8250÷2.0	7.763437
面積	計 (m ²)	36.74
	(坪)	11.11

3階床面積求積図

床面積表<2階>		
形状	計算式	面積
(A1) 矩形	2.7300×9.1000	24.843000
(A2) 矩形	2.7300×0.9100	2.484300
(A3) 矩形	2.2750×1.8200	4.140500
(A4) 三角形	2.2750×6.8250÷2.0	7.763437
面積	計 (m ²)	39.23
	(坪)	11.86

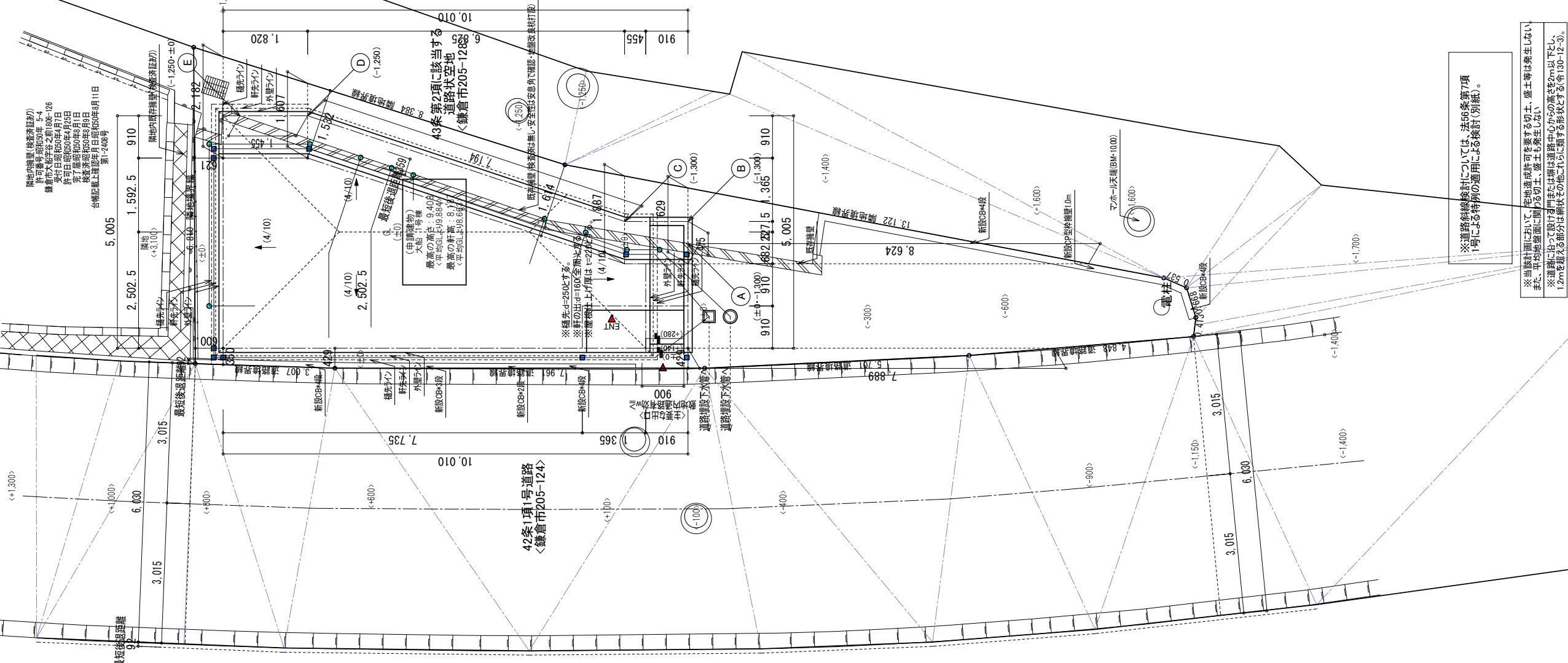
2階床面積求積図

床面積表<1階>		
形状	計算式	面積
(A1) 矩形	1.8200×7.7350	14.077700
(A2) 矩形	0.9100×2.2750	2.070250
(A3) 矩形	2.2750×1.8200	4.140500
(A4) 矩形	0.4550×5.4600	2.484300
(A5) 三角形	1.8200×5.4600÷2.0	4.968600
面積	計 (m ²)	27.74
	(坪)	8.39

1階床面積求積図

建築面積表		
形状	計算式	面積
(A1) 矩形	2.7300×10.0100	27.327300
(A2) 矩形	2.2750×1.8200	4.140500
(A3) 三角形	2.2750×6.8250÷2.0	7.763437
面積	計 (m ²)	39.23
	(坪)	11.86

建築面積求積図



凡例

- 汚水桝
- 最終汚水桝
- 雨水桝
- 最終雨水桝

特記

- ※設計GL=BM+1.600(FH=11.60)とする。
- ※境界造成、擁壁及び外構ブロックの位置種類は現場状況により変更の場合があります。
- ※配置基準寸法は口で囲まれた寸法とする。
- ※着工時はBMP位置、設計GLについては全棟配置平面図を確認のこと。
- ※法第2条第6号 延焼のおそれのある部分 3m及び0.5m以内は全て延焼のおそれのある部分とする。
- ※平均GL=設計GL-43とする。

【平均GL算定検討】

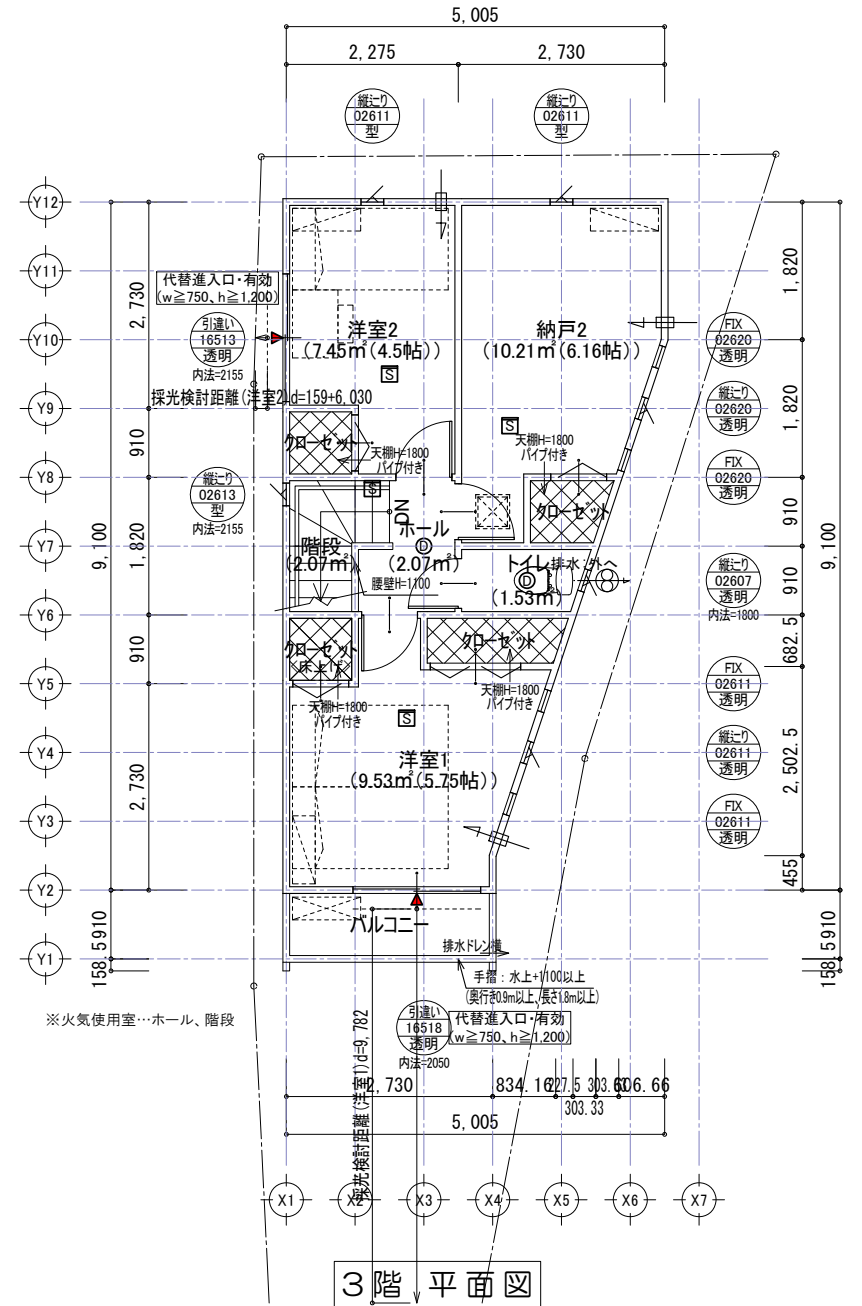
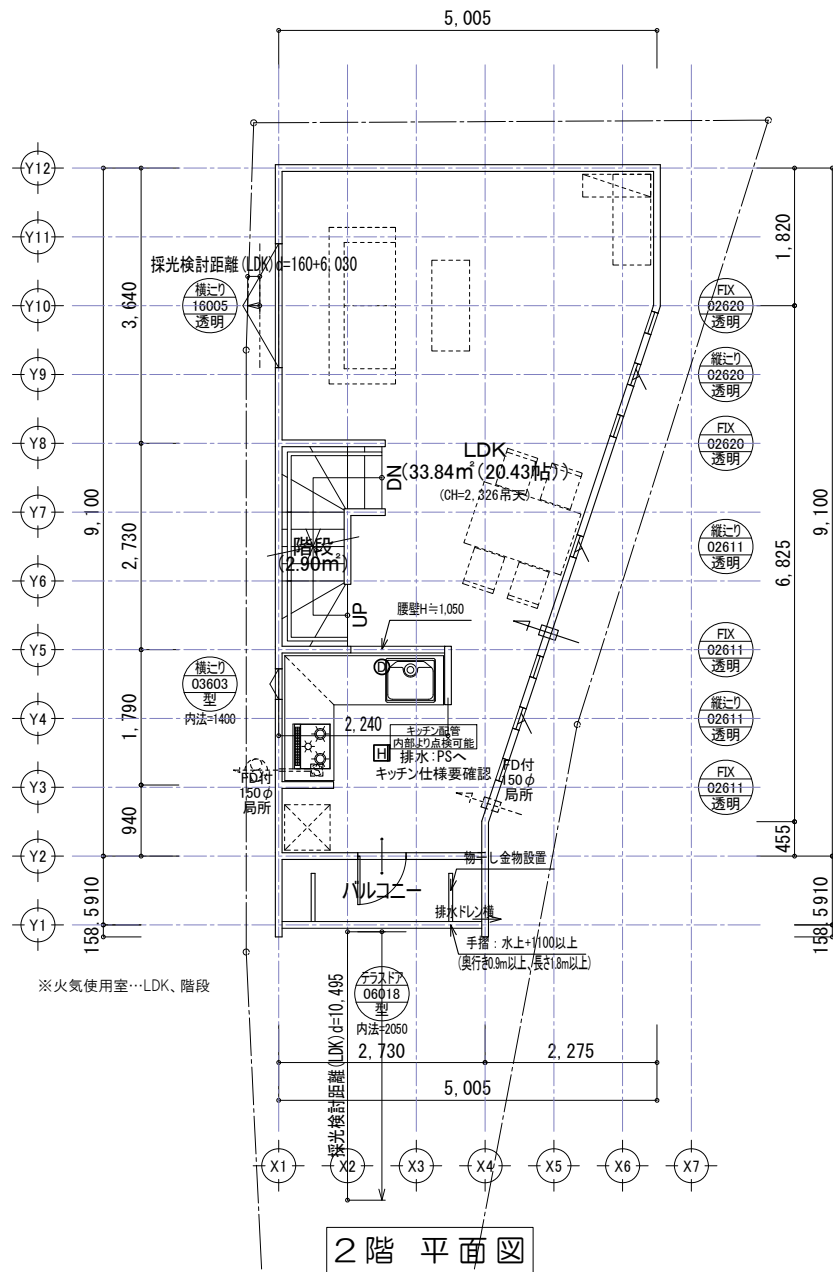
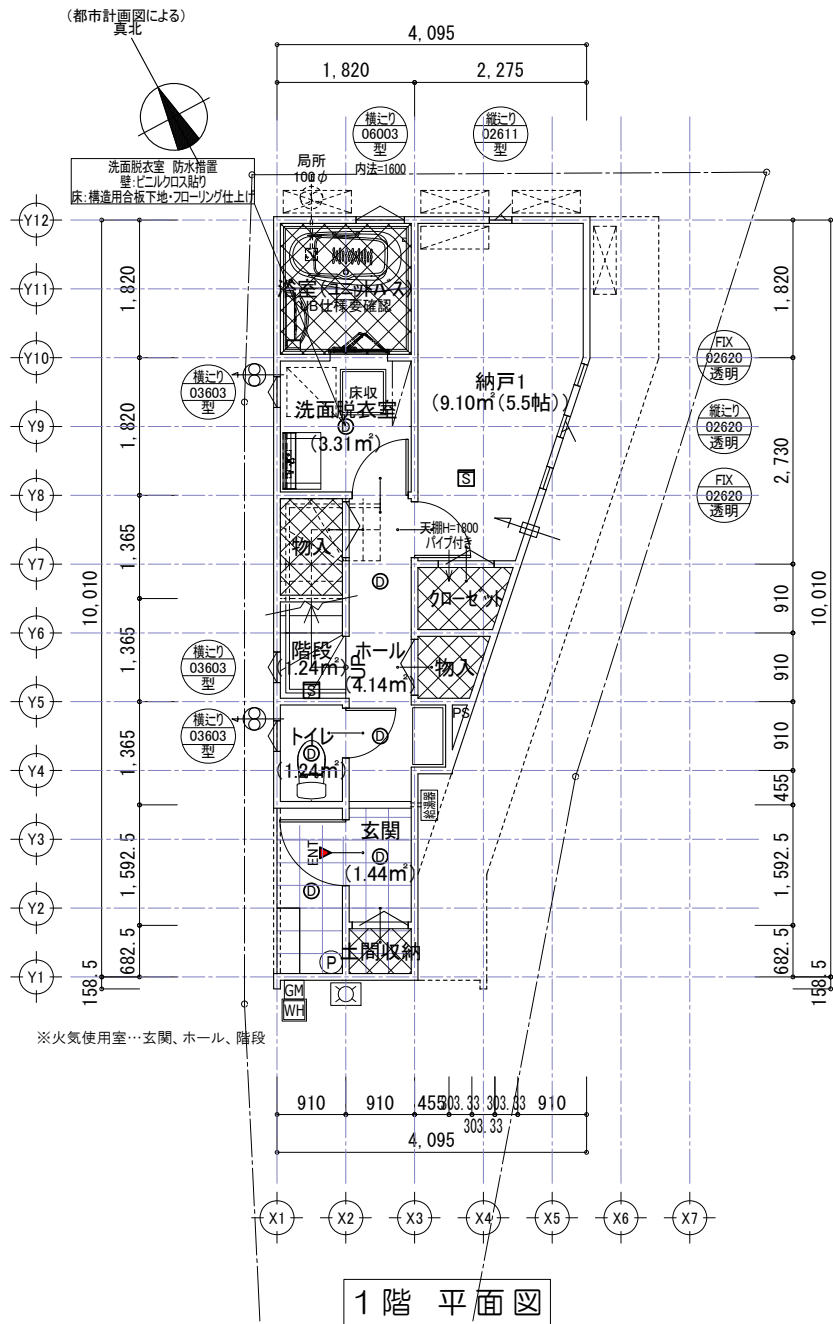
- 設計GL増減範囲
- A~B: -1.300+0.475=-0.6175
- B~C: -1.300+1.365=-1.7745
- C~D: (-1.300-1.250)/2+7.194=-0.17235
- D~E: -1.250+1.455=-1.81875
- J~A: ±0
- その他: 全て±0.000
- 増減範囲計: -13.3831
- 外周部算定(建築面積範囲)
- 10.010+2.730+1.365+7.194+1.820+5.005=28.124
- 外周部算定÷設計GL増減範囲
- 13.3831/28.124=-0.4758604...
- ∴平均GL=設計GL-47.6mm

※当該設計面において、宅地造成許可を要する切土、盛土等は発生しない。また、平均地盤面に関する切土、盛土も発生しない。

※道路に於いて設計面または標高道路中心からの高さ2m以下とし、1.2mを超える部分は断続その地これらに類する形状とする(令130-12-3)。

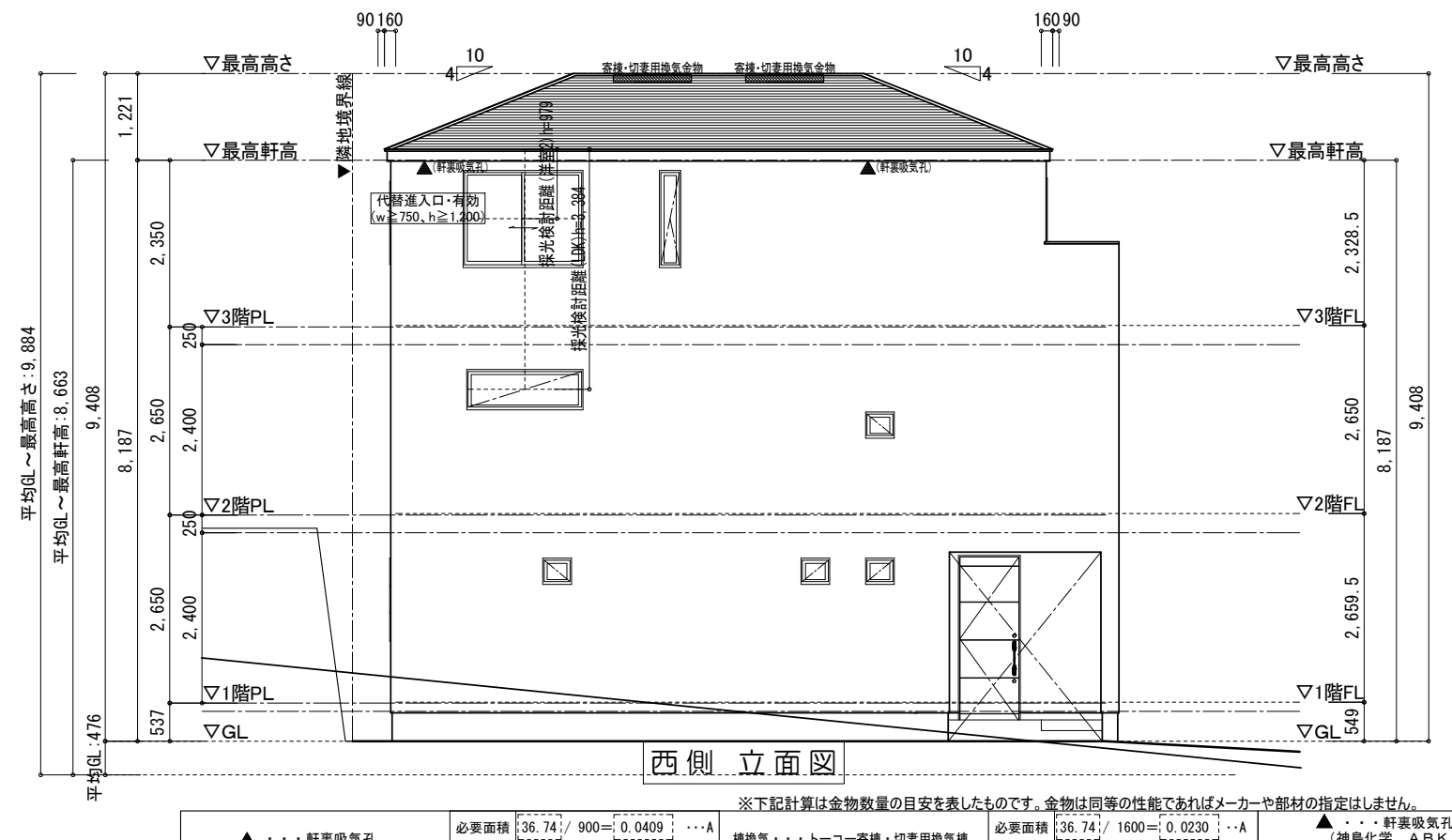
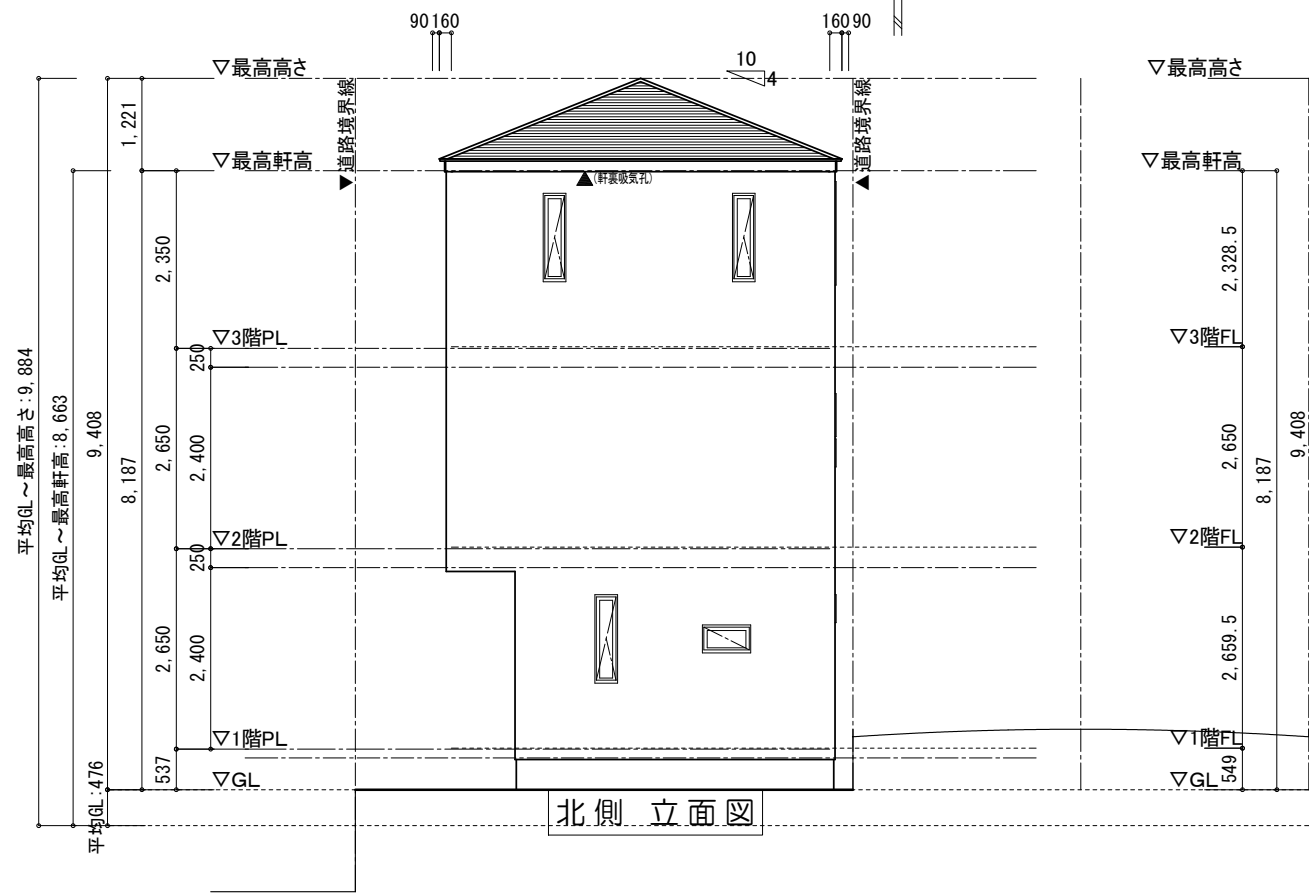
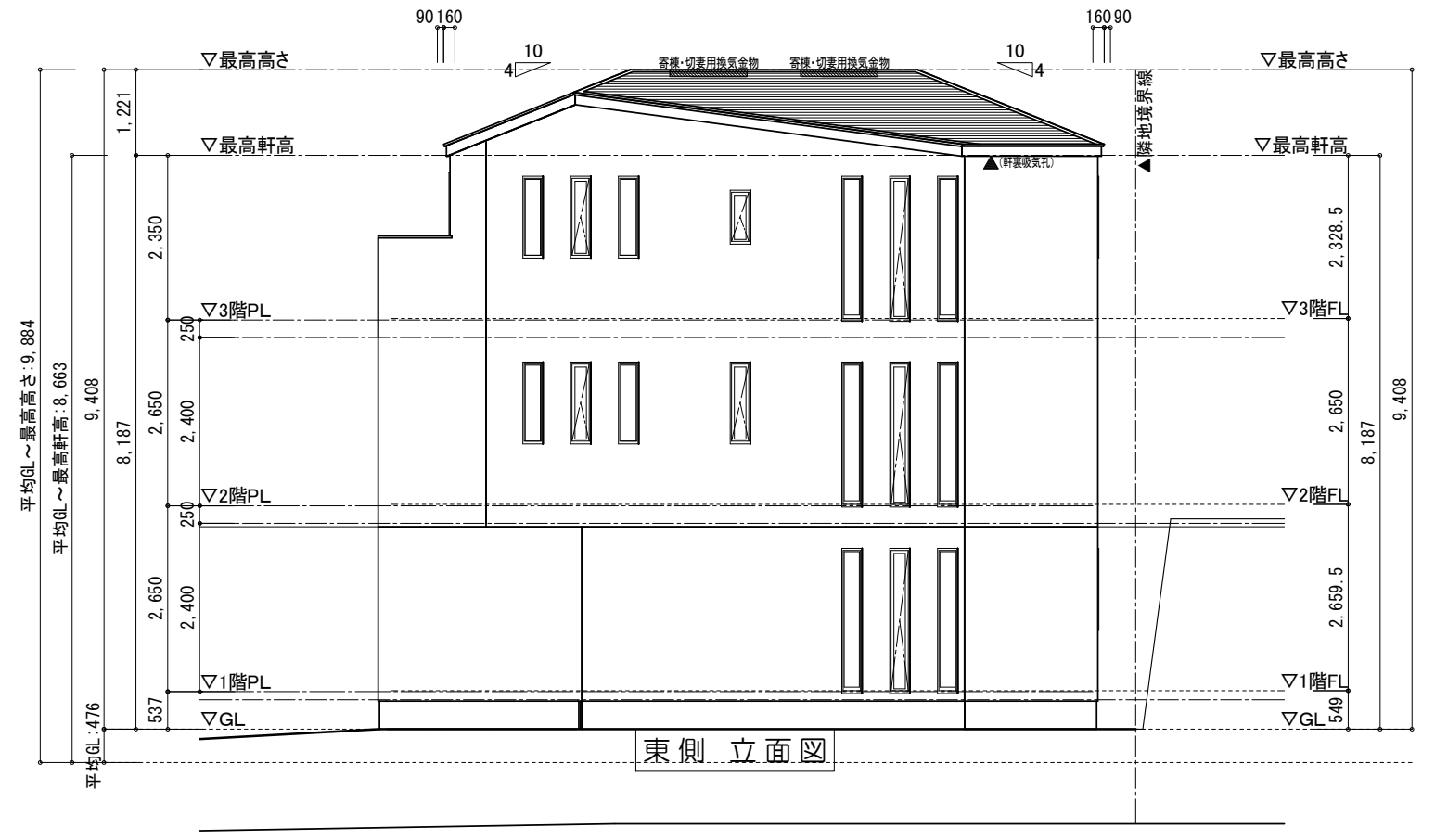
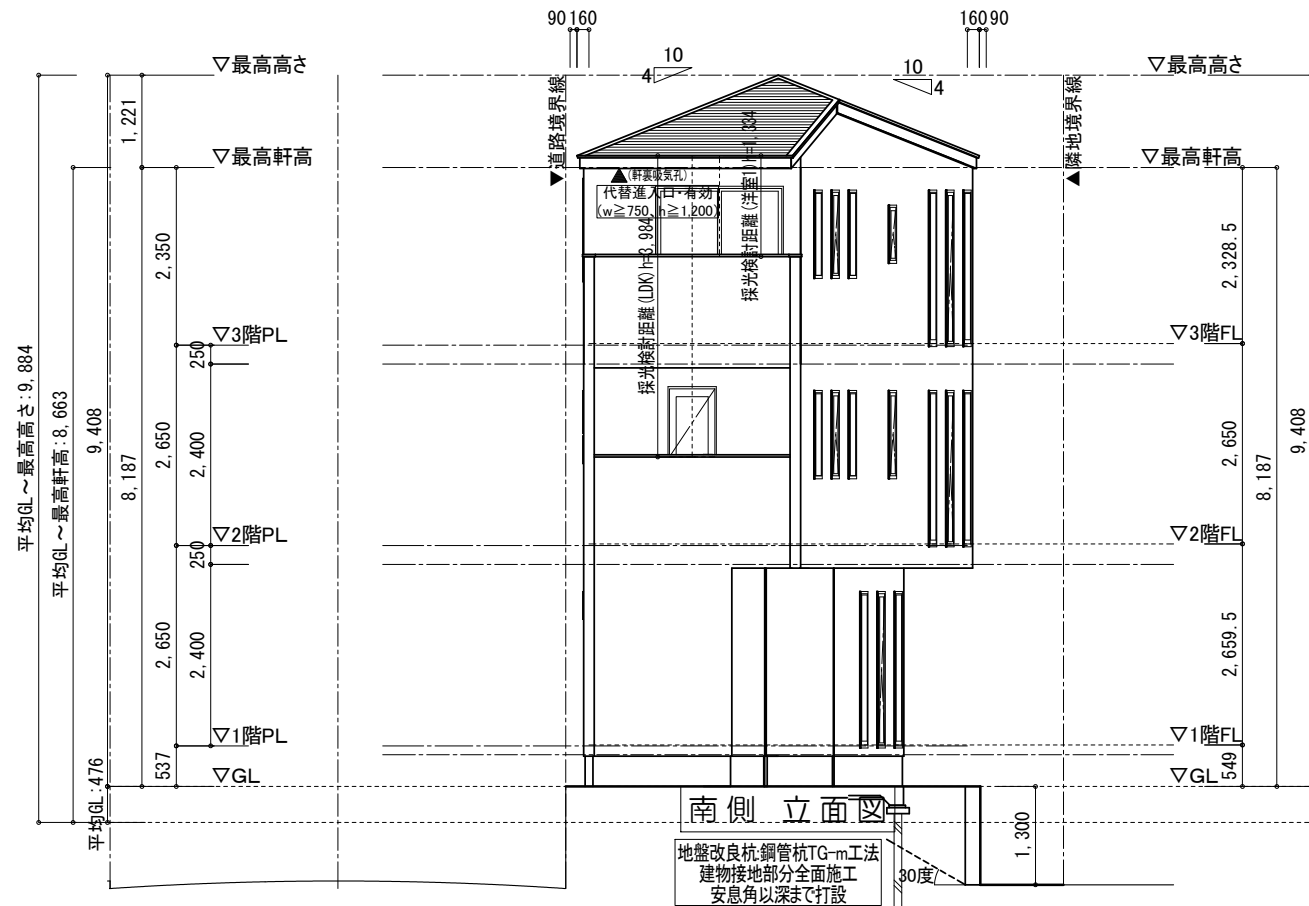
※道路線検討については、法56条第7項1号による特例の適用による検討(別紙)。

建築物の名称又は工事名 大船 1号棟	物件コード -----	アメジスト建築設計 一級建築士事務所	確認	確認	製図	承認印	図面名 配置図・敷地面積求積図・建築面積求積図・各階床面積求積図	図面番号 A-2
申請者 氏名 株式会社創建planning 代表取締役 小林創越		一級建築士事務所 神奈川県知事登録第17412号 一級建築士 小河泰隆 国土交通大臣登録第317418号					設計年月日 2021/07/03	縮尺 1/100



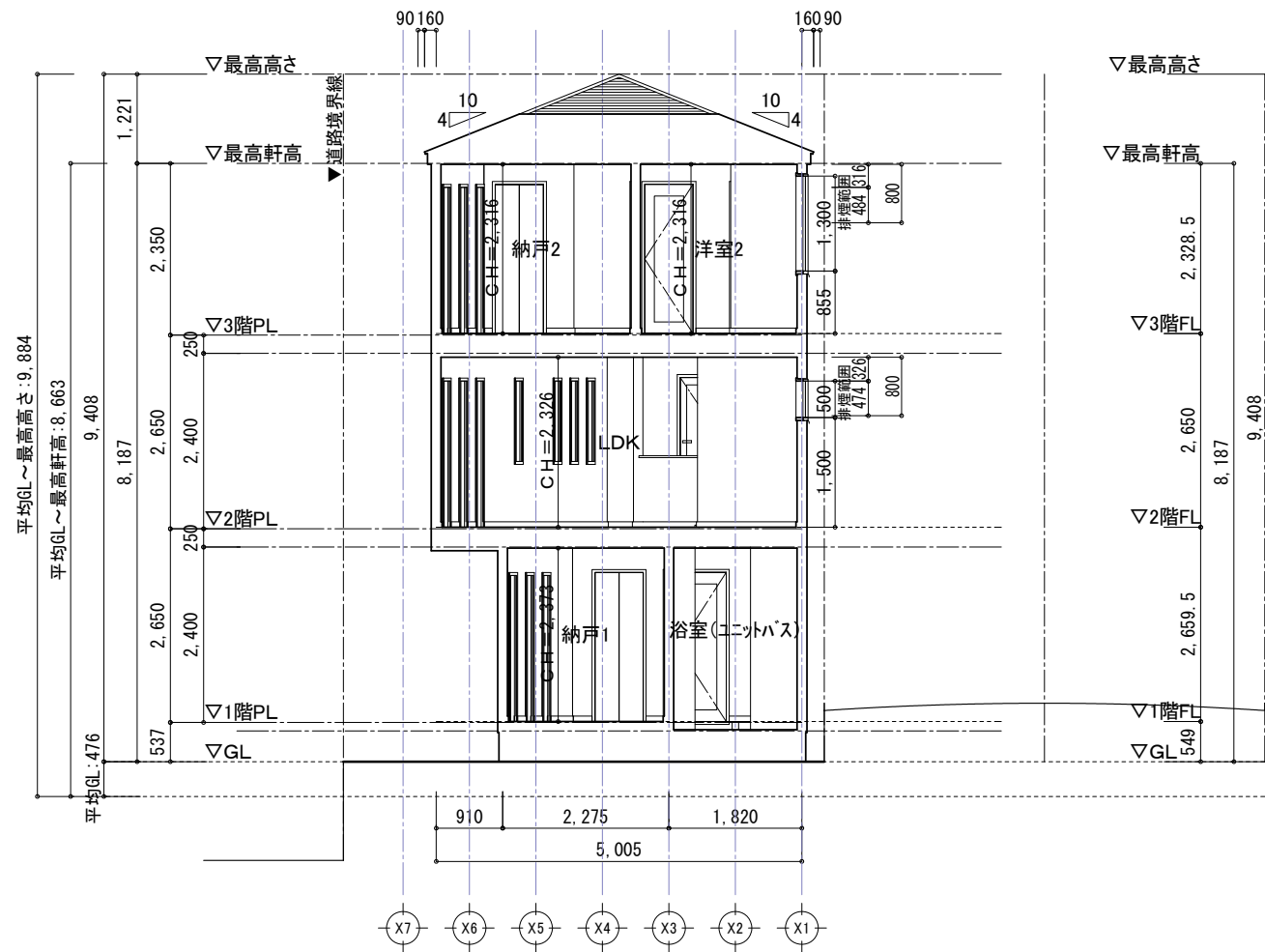
凡例	[実線記号]24時間換気扇 記載無きものは100φとする [点線記号]局所換気扇 記載無きものは100φとする ※100φを超える場合はFD付きとする	サツンの種類 大きさ(呼称寸法) ガラスの種類 引違い 16009型 内法=FL+1800 ※特記無き限り、内法=FL+2000とする RH寸法は内法=FL+1800とする、RH=1855とする ROH=980とする(カワログ/ROH寸法+5)	※階段仕様、蹴上げ≦230mm、踏面≧150mm、幅員≧750mm 手すり設置(持出し≦100mm) ※特記なき限りFL±0とする、天井高は下記とする 特記なき限り3階CH=FL+2.316とする 特記なき限り2階CH=FL+2.364とする 特記なき限り1階CH=FL+2.373とする (注)LDKのCHは上記寸法-38mmとする ※令20条の3による換気設備を設ける ※キッチン、ガラス種類、サイズ、取付高さは変更になる場合がございます ※キッチンの排水管点検は引出しより可能 ※火気使用室内装 天井:強化石膏ボード≧15の上ビニルクロス貼 準不燃QM-9441 壁:強化石膏ボード≧12.5の上ビニルクロス貼 準不燃QM-9441	※コンロ周囲は消防長の指定する不燃材で有効な仕上げをし、150以上離すこと 強化石膏ボード≧12.5 不燃パネル≧3 ※厨房用フード及び排気ダクトは垂鉛鉄板 ≧0.6とする (スパイラルダクト・ロックウール巻≧50) ※屋内建具アンダーカット≧10mmとする ※物入部分に関してはハンガーパイプ、枕棚の取り付けは無いものとする ※クローゼット内部仕様については特記なき限り下記仕様による ・奥行910タイプは、枕棚d=395・h=1700、ハンガーパイプ壁面より300位置に取付 ・奥行682.5タイプは、枕棚d=350・h=1700、ハンガーパイプ壁面より250位置に取付 ※都市ガス設備の設置についてはガス事業法第40条の4による ※プロパンガス設備の設置については液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律第38条の2による	※構造上主要な部分についての設計においては構造図による ※電気設備の設置については法32条による ※給水設備の設置については水道法16条による ※排水設備の設置については下水道法10条1項及び3項による ※準防火地域にて外部開口部は全て防火設備 —(鋼製シャッター又は網入りガラス=6.0)20分遮炎とする —全ての換気扇、給気口等につきVOはステンレス製とする —100φを超える換気扇、給気口等は全てファイアダンパー付とする ※全ての寝室、LDK及び階段の3F降口、1F昇口の天井・壁に検定品の火災警報器を設置する ※令120条による直通階段までの歩行距離は明らかに≦50mの為、表記省略とする ※天井高さについては構造及びおさまりの影響により変更が生じる場合がございます
	[実線記号]24時間給気口 記載無きものは100φとする [点線記号]局所給気口 記載無きものは100φとする ※100φを超える場合はFD付きとする				
[S]	火災警報器(煙感知)(検定品)				
[H]	火災警報器(熱感知)(検定品)				
[X]	シックハウス規制対象外				
[E]	エアコン想定位置	[GM]	給湯器位置		
[WH]	電気メーター		ガスメーター		

建築物の名称又は工事名 大船 1号棟	物件コード -----	アメジスト建築設計 一級建築士事務所	確認	確認	製図	承認印	図面名 各階平面図	図面番号 A-3
申請者 氏名 株式会社創建planning 代表取締役 小林創越		一級建築士事務所 神奈川県知事登録第17412号 一級建築士 小河泰隆 国土交通大臣登録第317418号					設計年月日 2021/07/03	縮尺 1/100

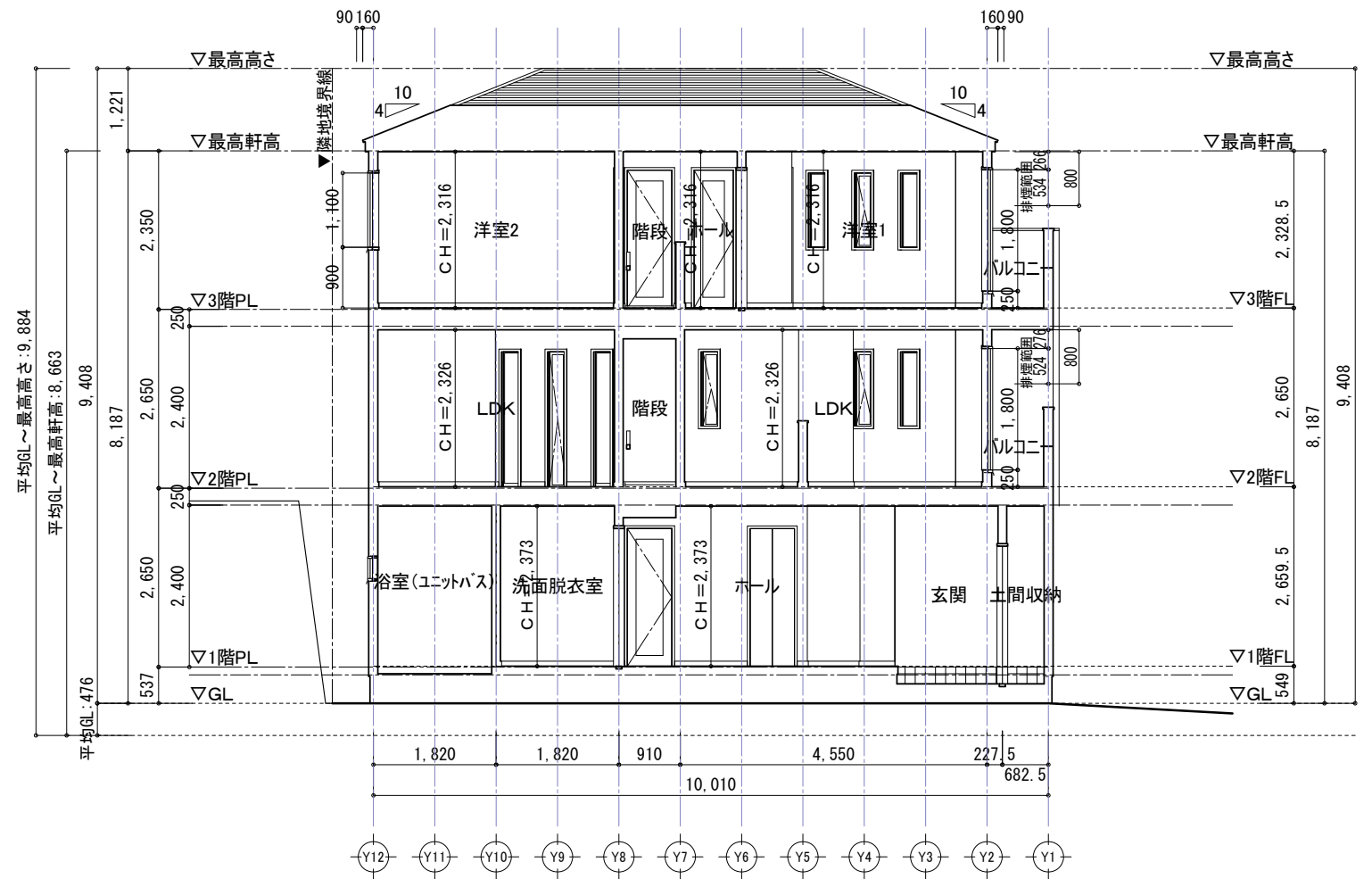


▲・・・軒裏吸気孔 (トーパー エアフレッシュ) (有効換気面積 0.009㎡/本) 天井面積の1/900以上設置	必要面積 36.74 / 900 = 0.0409 ...A 有効面積 0.009 × 5 = 0.0450 ...B A < B :OK [5]箇所設置	※下記計算は金物数量の目安を表したものです。金物は同等の性能であればメーカーや部材の指定はしません。 換気・・・トーパー・寄棟・切妻用換気棟 ▲・・・軒裏吸気孔 (神島化学 ABK45) (有効換気面積 0.0170㎡/本)	必要面積 36.74 / 1600 = 0.0230 ...A 有効面積 0.0170 × 2 = 0.0340 ...B A < B :OK [2]箇所設置
--	---	--	---

建築物の名称又は工事名 大船 1号棟	物件コード -----	アメジスト建築設計 一級建築士事務所	確認	確認	製図	承認印	図面名 立面図	図面番号 A-4
申請者 氏名 株式会社創建planning 代表取締役 小林創越		一級建築士事務所 神奈川県知事登録第17412号 一級建築士 小河泰隆 国土交通大臣登録第317418号					設計年月日 2021/07/03 縮尺 1/100	



X~X' 断面図



Y~Y' 断面図

法28条第1項の検討(採光)										
階	室名	居室面積	必要面積 x1/7	窓サイズ		採光補正係数	有効面積値	判定	(該当サッシ)	
				有効W	有効H					
2	LDK	33.84	4.84	1.600	0.500	3.00	2.40	-	横シ16005	
				採光補正係数: $d(0.160 + 6.030) \div h$				$3.384 \times 6 - 1.4 = 9.57$	$\therefore 3.00$	
				0.600	1.800	3.00	3.24	-	テラスドア06018	
				採光補正係数: $d(10.495 + 0.000) \div h$				$3.984 \times 6 - 1.4 = 14.40$	$\therefore 3.00$	
有効面積値: $2.40 + 3.24 = 5.64 > 4.84$				\therefore OK						
3	洋室1	9.53	1.37	1.650	1.800	3.00	8.91	OK	引違16518	
				採光補正係数: $(d 9.782 + 0.000) \div h$				$1.334 \times 6 - 1.4 = 42.59$	$\therefore 3.00$	
3	洋室2	7.45	1.07	1.650	1.300	3.00	6.43	OK	引違16513	
				採光補正係数: $(d 0.159 + 6.030) \div h$				$0.979 \times 6 - 1.4 = 36.53$	$\therefore 3.00$	

法28条第2項の検討(換気)								
階	室名	居室面積	必要面積 x1/20	窓サイズ		有効面積	判定	(該当サッシ)
				有効W	有効H			
2	LDK	33.84	1.70	1.600	0.500	0.80	OK	横シ16005
				0.600	1.800	1.08		テラスドア06018
						0.00		
3	洋室1	9.53	0.48	0.825	1.800	1.48	OK	引違16518
3	洋室2	7.45	0.38	0.825	1.300	1.07	OK	引違16513

※引違いサッシの有効WはサッシWの1/2とする。上下サッシは法28条第2項の検討(換気)では使用不可とする。

令116条の2第1項2号の検討(排煙)								
階	室名	居室面積	必要面積 x1/50	窓サイズ		有効面積	判定	(該当サッシ)
				有効W	有効H			
2	LDK	33.84	0.68	1.600	0.474	0.75	OK	横シ16005
						0.00		
						0.00		
3	洋室1	9.53	0.20	0.825	0.534	0.44	OK	引違16518
3	洋室2	7.45	0.15	0.825	0.639	0.52	OK	引違16513

※引違いサッシの有効WはサッシWの1/2とする。上下サッシは令116条の2第1項2号の検討(排煙)では使用不可とする。

※排煙検討の有効Hとは天井(または平均天井高)より800mm以内にある部分とする

建築物の名称又は工事名 大船 1号棟	物件コード -----	アメジスト建築設計 一級建築士事務所	確認	確認	製図	承認印	図面名 断面図 / 法規検討	図面番号 A-5
申請者 氏名 株式会社創建planning 代表取締役 小林創越		一級建築士事務所 神奈川県知事登録第17412号 一級建築士 小河泰隆 国土交通大臣登録第317418号					設計年月日 2021/07/03 縮尺 1/100	

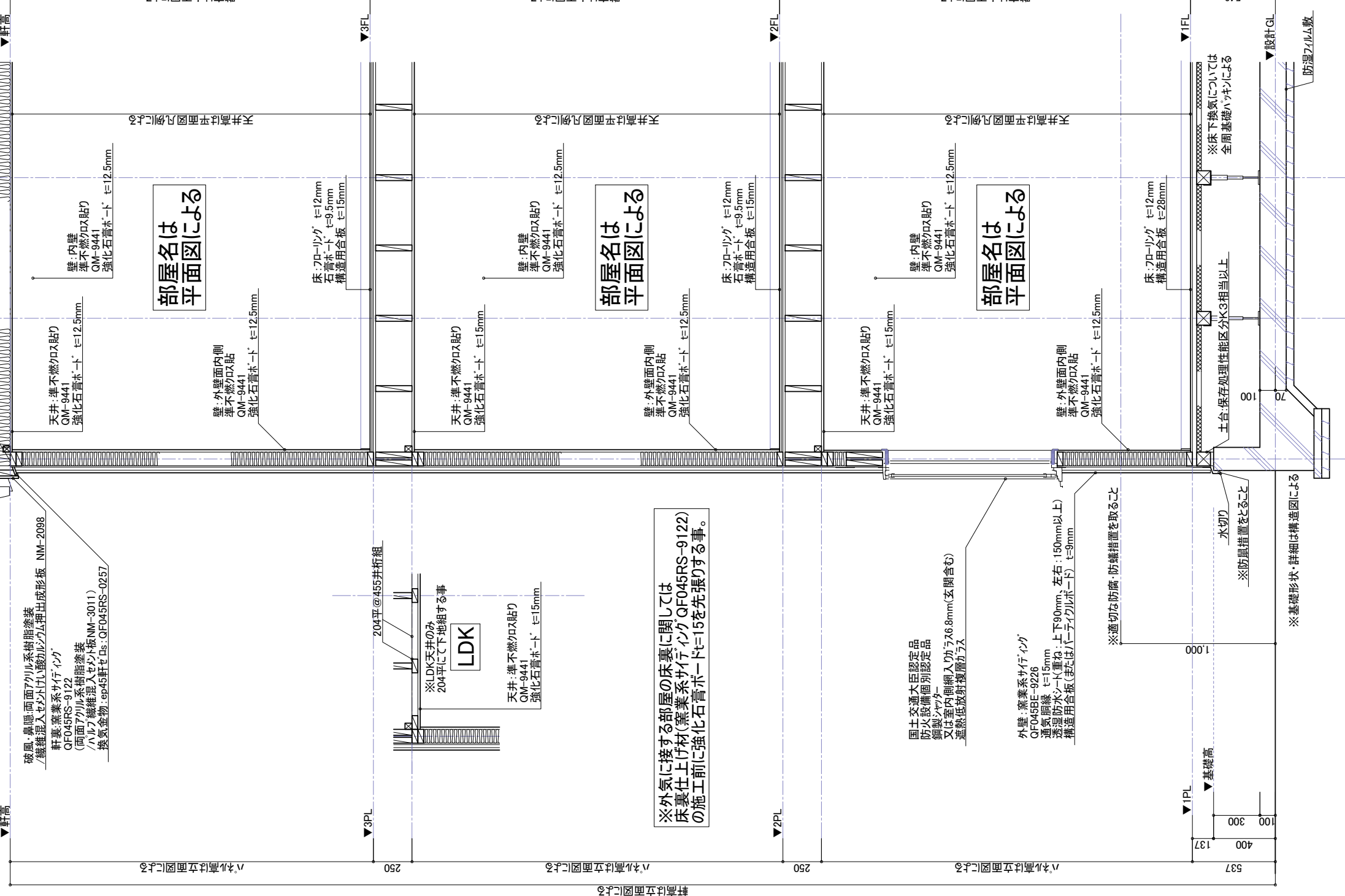
建築物の名称又は工事名 大船 1号棟	物件コード -----	アメジスト建築設計 一級建築士事務所 一級建築士事務所 神奈川県知事登録第17412号 一級建築士 小河泰隆 国土交通大臣登録第317418号	確認	確認	製図	承認印	図面名 標準矩計図	図面番号 A-6
申請者 氏名 株式会社創建planning 代表取締役 小林創越							設計年月日 2021/07/03	縮尺 1/30

使用箇所	材料名	相当密度(kg/m3)	厚み(mm)	熱抵抗値(m ² ・K/W)	備考
ルーフトラコニー	住宅用グラスウール10K	10K	65~75	1.5(m ² ・K/W)以上	防湿フィルム付
天井	住宅用グラスウール10K	10K	65~75	1.5(m ² ・K/W)以上	防湿フィルム付
壁	住宅用グラスウール10K	10K	65~75	1.5(m ² ・K/W)以上	防湿フィルム付
1階床	A種押出法ホリスチレンフォーム保温板1種b	-	30	0.83(m ² ・K/W)以上	
外気に接する床	A種押出法ホリスチレンフォーム保温板1種b	-	30	0.83(m ² ・K/W)以上	

※断熱材は全て同性能品の使用を可とする。
 ※断熱材は全て上記表のいずれかを使用する。
 ※浴室廻りの断熱構造は浴室下部が断熱されており気密テープ等により気流止めを設置する事とする。
 ※バルコニー 床勾配:1/50以上 一般開口部防水立上り:水上より250mm以上 開口部下端防水立上り:120mm以上とする。
 ※アルミサッシは防火指定の有無で認定品/非防火サッシを使い分け、以下の欄を○で囲む事。

※アルミサッシ 防火認定品 / (非防火サッシ)

■フラット3S(耐久性能)変更(注記)
 軸組等に、防湿・防蟻に有効な薬剤、接着剤が使用されている
 外壁内に通気層を設け壁体内通気が可能とする構造とする
 外壁の下端に水切りが設置されている
 鉄筋コンクリート造のべた基礎である
 浴室ユニットである(下部は断熱仕様、床下換気あり)
 地面から基礎上端まで又は地面から土台下端までの高さは、40cm以上ある
 1m毎に有効面積15cm²以上の換気口が確保されている
 厚さ60mm以上のコンクリートが打設されている
 排水管の内面が平滑、かつ清掃に支障を及ぼすたわみ、抜けその他変形が生じないよう設置されている
 理込配管がない
 地中埋設管上のコンクリート打設がない



屋根:スレート葺
 NM-2093
 75x75x10mm
 75x75x10mm

天井:準不燃クロス貼り
 強化石膏ボード t=12.5mm

壁:外壁面内側
 準不燃クロス貼
 OM-9441
 強化石膏ボード t=12.5mm

壁:内側
 準不燃クロス貼り
 OM-9441
 強化石膏ボード t=12.5mm

天井:準不燃クロス貼り
 強化石膏ボード t=15mm

壁:外壁面内側
 準不燃クロス貼
 OM-9441
 強化石膏ボード t=12.5mm

天井:準不燃クロス貼り
 強化石膏ボード t=15mm

壁:外壁面内側
 準不燃クロス貼
 OM-9441
 強化石膏ボード t=12.5mm

天井:準不燃クロス貼り
 強化石膏ボード t=15mm

壁:外壁面内側
 準不燃クロス貼
 OM-9441
 強化石膏ボード t=12.5mm

天井:準不燃クロス貼り
 強化石膏ボード t=15mm

壁:外壁面内側
 準不燃クロス貼
 OM-9441
 強化石膏ボード t=12.5mm

天井:準不燃クロス貼り
 強化石膏ボード t=15mm

壁:外壁面内側
 準不燃クロス貼
 OM-9441
 強化石膏ボード t=12.5mm

天井:準不燃クロス貼り
 強化石膏ボード t=15mm

壁:外壁面内側
 準不燃クロス貼
 OM-9441
 強化石膏ボード t=12.5mm

天井:準不燃クロス貼り
 強化石膏ボード t=15mm

壁:外壁面内側
 準不燃クロス貼
 OM-9441
 強化石膏ボード t=12.5mm

天井:準不燃クロス貼り
 強化石膏ボード t=15mm

壁:外壁面内側
 準不燃クロス貼
 OM-9441
 強化石膏ボード t=12.5mm

天井:準不燃クロス貼り
 強化石膏ボード t=15mm

壁:外壁面内側
 準不燃クロス貼
 OM-9441
 強化石膏ボード t=12.5mm

天井:準不燃クロス貼り
 強化石膏ボード t=15mm

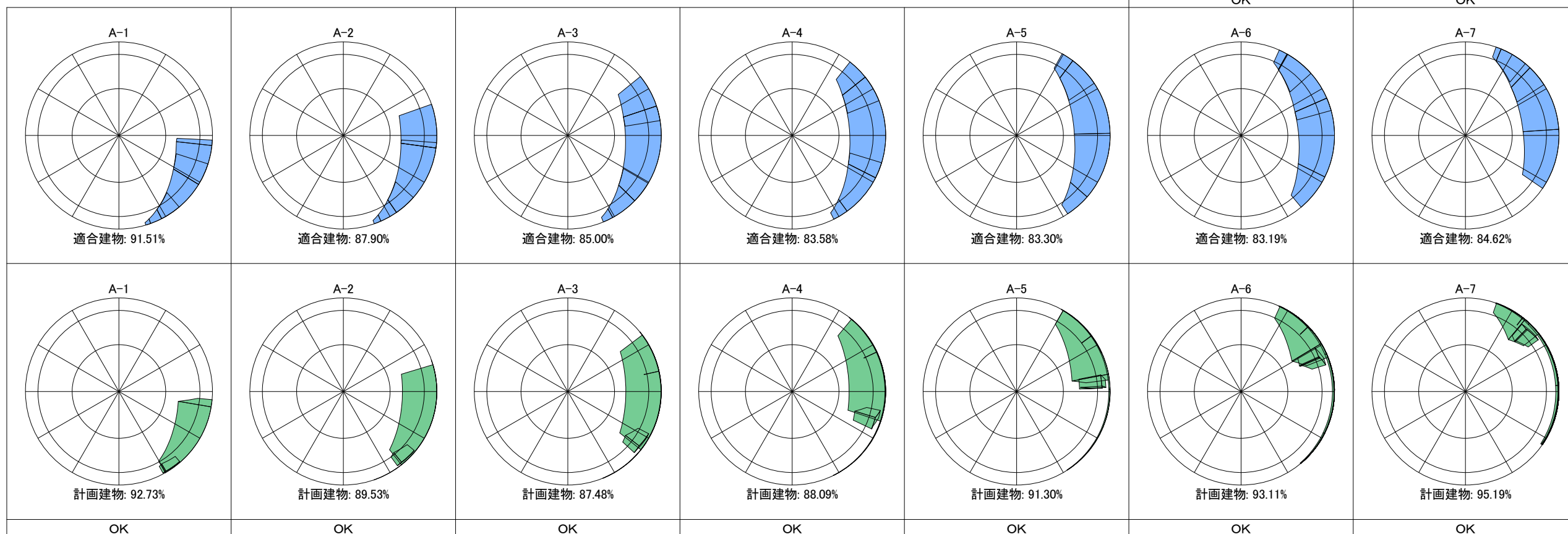
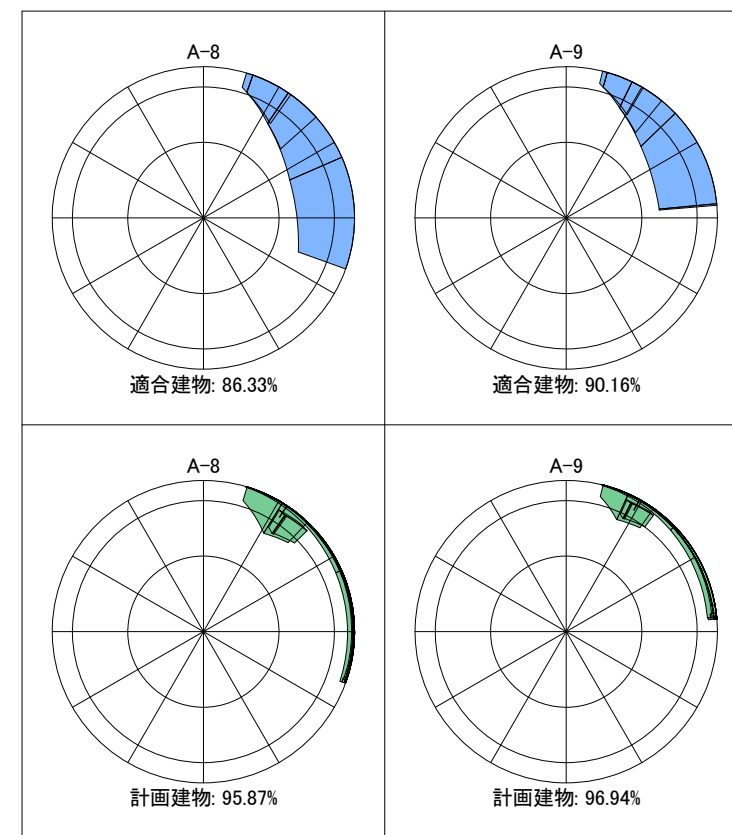
壁:外壁面内側
 準不燃クロス貼
 OM-9441
 強化石膏ボード t=12.5mm

天井:準不燃クロス貼り
 強化石膏ボード t=15mm

壁:外壁面内側
 準不燃クロス貼
 OM-9441
 強化石膏ボード t=12.5mm

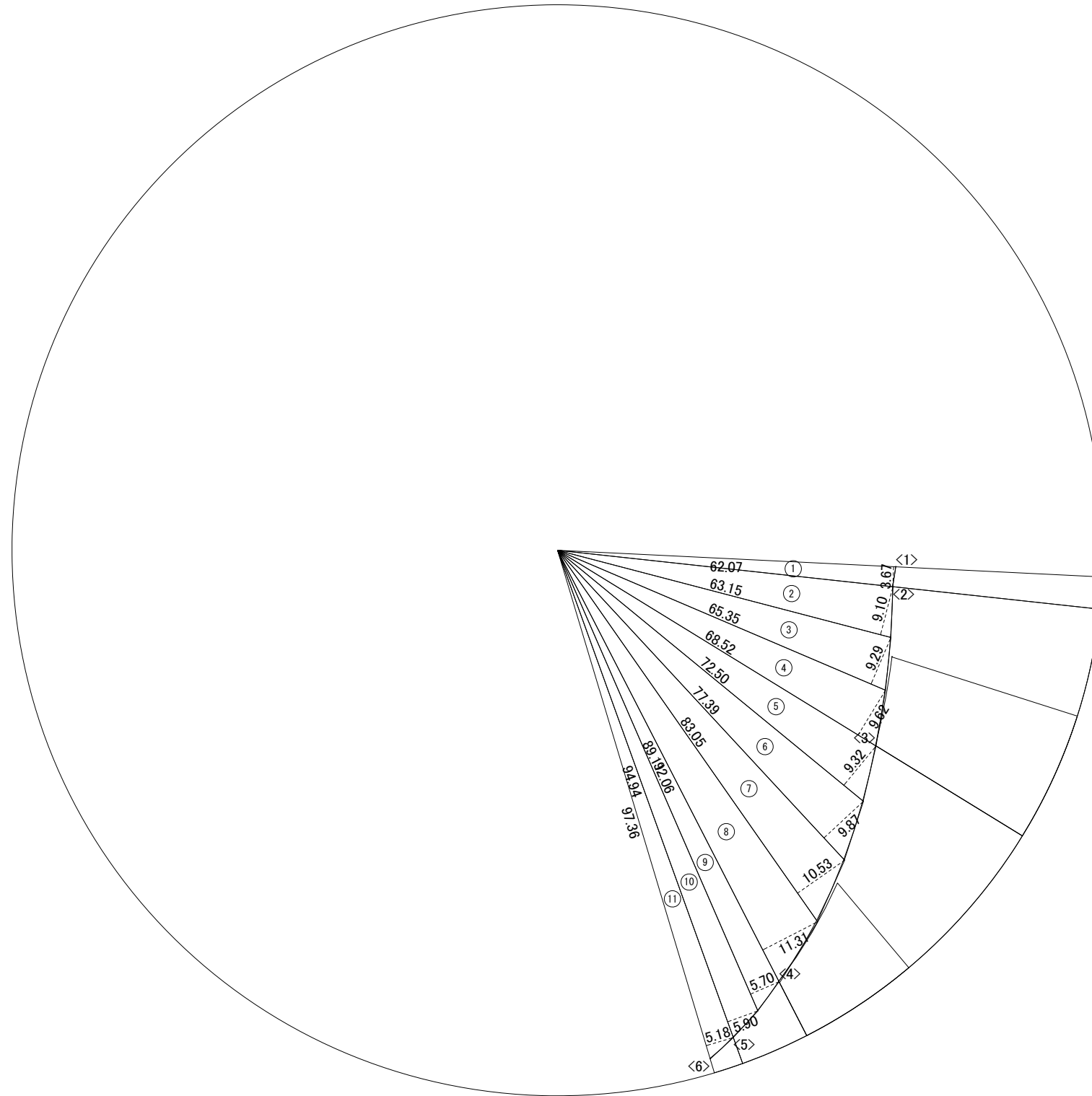
No.	算出点名称	算出点高(m)	天空率(%)			判定
			適合	計画	差分	
1	A-1	1.000	91.51	92.73	1.22	OK
2	A-2	0.750	87.90	89.53	1.63	OK
3	A-3	0.500	85.00	87.48	2.48	OK
4	A-4	0.250	83.58	88.09	4.51	OK
5	A-5	0.000	83.30	91.30	8.00	OK
6	A-6	-0.300	83.19	93.11	9.92	OK
7	A-7	-0.600	84.62	95.19	10.57	OK
8	A-8	-0.900	86.33	95.87	9.54	OK
9	A-9	-1.200	90.16	96.94	6.78	OK

判定安全幅 0.02 %



建築物の名称又は工事名 大船 1号棟	物件コード -----	アメジスト建築設計 一級建築士事務所 一級建築士事務所 神奈川県知事登録第17412号 一級建築士 小河泰隆 国土交通大臣登録第317418号	確認	確認	製図	承認印	図面名 天空率・天空図	図面番号 A-8
申請者氏名 株式会社創建planning 代表取締役 小林創越			設計年月日 2021/07/03	縮尺 1/100				

A-1
測定高:1m



適合建物正射影図位置確認表

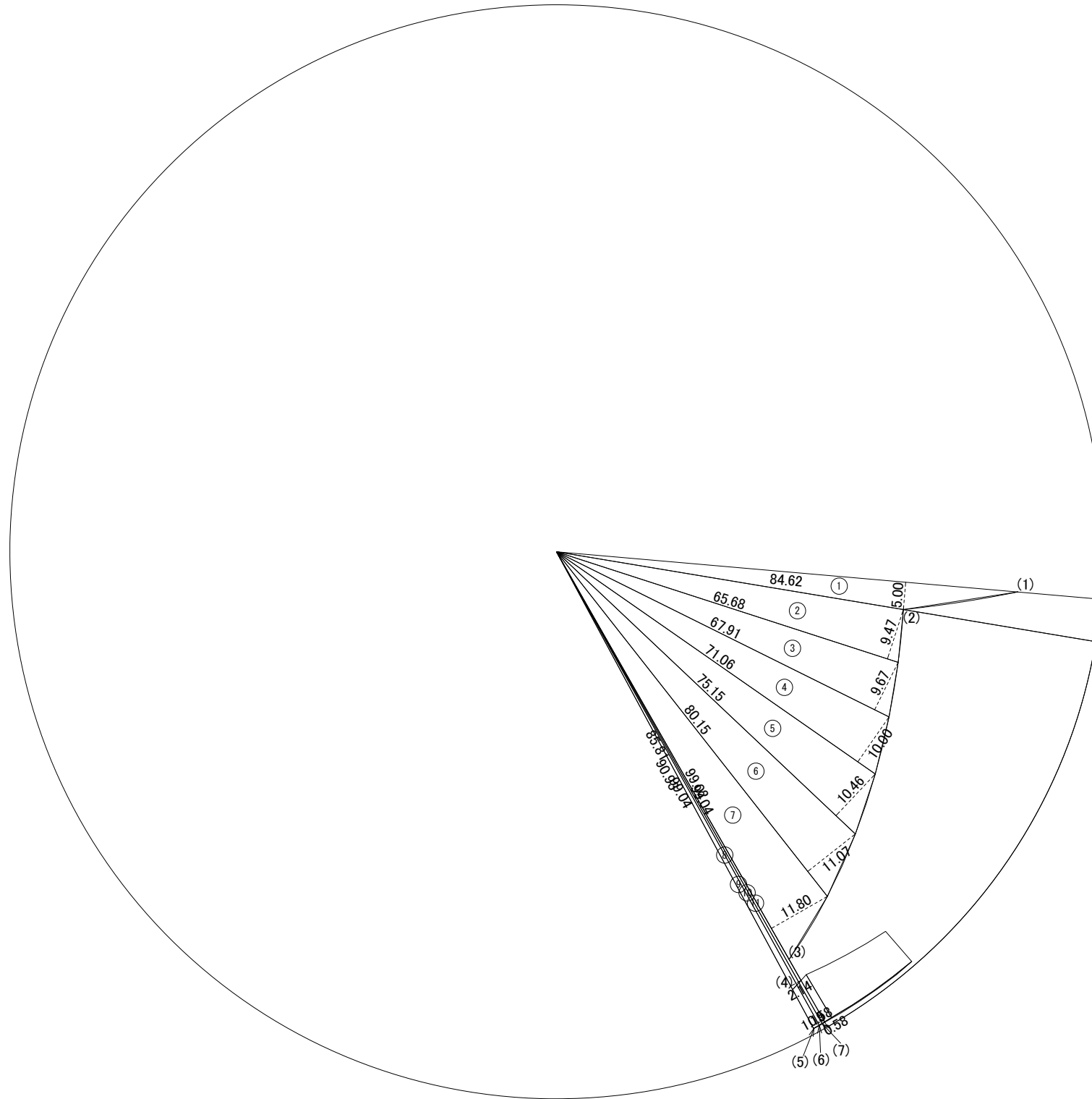
位置	配置図		天空図		
	算出点からの高さ 実寸(m)	距離 実寸(m)	仰角:h (°)	方位角 (°)	r × cos(h) 図寸(mm)
<1>	16.15100	12.79939	51.6408	-87.2042	62.06
<2>	7.76750	6.10269	51.8443	-83.8014	61.78
<3>	7.46750	7.00433	46.8331	-58.4339	68.41
<4>	6.76750	13.06649	27.3809	-27.1767	88.80
<5>	6.16750	18.40576	18.5252	-19.8293	94.82
<6>	5.56750	23.13881	13.5289	-16.7033	97.23

適合建物天空率算定表(図寸)

天空率算定図半径:			100.00mm
三斜面積:			
三斜No.	底辺(mm)	高さ(mm)	面積(mm ²)
①	62.07	3.67	113.899
②	63.15	9.10	287.333
③	65.35	9.29	303.551
④	68.52	9.62	329.582
⑤	72.50	9.32	337.850
⑥	77.39	9.87	381.920
⑦	83.05	10.53	437.259
⑧	89.11	11.31	503.918
⑨	92.06	5.70	262.371
⑩	94.94	5.90	280.073
⑪	97.36	5.18	252.163
三斜合計面積			3489.919
扇形面積:(mm ²)			
100.00 × 100.00 × 3.14159265 × 70.5009° / 360°			6152.365
正射影面積:(mm ²)			
6152.365 - 3489.919			2662.446
全天空面積:(mm ²)			
100.00 × 100.00 × 3.14159265			31415.927
天空率:			
(31415.927 - 2662.446) / 31415.927 × 100			91.53 %

建築物の名称又は工事名 大船 1号棟	物件コード -----	アメジスト建築設計 一級建築士事務所	確認	確認	製図	承認印	図面名 天空算定図(適合建物)	図面番号 A-9
申請者氏名 株式会社創建planning 代表取締役 小林創越		一級建築士事務所 神奈川県知事登録第17412号 一級建築士 小河泰隆 国土交通大臣登録第317418号					設計年月日 2021/07/03 縮尺 1/100	

A-1
測定高:1m



計画建物正射影図位置確認表

位置	配置図		天空図			下記は測定点差1.000
	算出点からの高さ 実寸(m)	距離 実寸(m)	仰角:h (°)	方位角 (°)	r × cos(h) 図寸(mm)	
(1)	7.30700	11.60478	32.1968	-85.0186	84.62	通先H=8.307
(2)	7.30700	6.13921	49.9636	-80.5530	64.33	通先H=8.307
(3)	7.30700	12.21462	30.8886	-29.7222	85.82	通先H=8.307
(4)	5.98700	13.08669	24.5835	-28.3582	90.94	3階バルコニー上端H=6.897
(5)	1.83700	13.08669	7.9905	-28.3582	99.03	1階バルコニー下端H=2.837
(6)	1.83700	13.17314	7.9387	-29.0472	99.04	1階バルコニー下端H=2.837
(7)	1.83700	13.03475	8.0219	-29.3856	99.02	1階バルコニー下端H=2.837

計画建物天空率算定表(図寸)

天空率算定図半径: 100.00mm			
三斜面積:			
三斜No.	底辺(mm)	高さ(mm)	面積(mm ²)
①	84.62	5.00	211.550
②	65.68	9.47	310.994
③	67.91	9.67	328.344
④	71.06	10.00	355.300
⑤	75.15	10.46	393.034
⑥	80.15	11.07	443.630
⑦	85.81	11.80	506.279
⑧	90.93	2.14	97.295
⑨	99.04	1.19	-58.928
⑩	99.04	0.58	-28.721
⑪	99.02	0.58	-28.715
三斜合計面積			2530.062
扇形面積:(mm ²)			
100.00 × 100.00 × 3.14159265 × 55.2964° / 360°			4825.521
正射影面積:(mm ²)			
4825.521 - 2530.062			2295.459
全天空面積:(mm ²)			
100.00 × 100.00 × 3.14159265			31415.926
天空率:			
(31415.926 - 2295.459) / 31415.926 × 100			92.69 %

建築物の名称又は工事名 大船 1号棟	物件コード -----	アマジスト建築設計 一級建築士事務所	確認	確認	製図	承認印	図面名 天空算定図(計画建物)	図面番号 A-10
申請者氏名 株式会社創建planning 代表取締役 小林創越		一級建築士事務所 神奈川県知事登録第17412号 一級建築士 小河泰隆 国土交通大臣登録第317418号					設計年月日 2021/07/03	縮尺 1/100